統一テーマ

次代の自治を創る力
～自由・自治都市 堺から～

第35回全国自治体政策研究交流会議 堺大会
第33回自治体学会 堺大会

2019. 8/23(金)～8/24(土)

写真提供：堺市

大会参加・情報交換会・エクスカーション等のご案内

23日（金）

○第35回全国自治体政策研究交流会議 堺大会

会場：堺市産業振興センター
（堺市北区長曽根町 183 - 5）

主催：堺市

○第33回自治体学会堺大会 研究発表セッション・特別企画

会場：堺市産業振興センター

主催：自治体学会

○第33回自治体学会堺大会 情報交換会・学会賞表彰式

会場：堺商工会議所
（堺市北区長曾根町 130-23）

24日（土）

○第33回自治体学会堺大会 総会・分科会等

会場：堺市産業振興センター
（堺市北区長曽根町 183 - 5）

次代の自治を創る力　～自由・自治都市 堺から～

第 33 回自治体学会堺大会　ごあいさつ

第 33 回自治体学会の大会開催にあたり、自治体職員の自己研鑽の重要性を深く認識され、本大会をお引き受けくださり、大会運営に全面的な協力を頂いた堺市の皆様方に厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

これまでの自治体学会大会は、地元都道府県の方々のご協力をもとに、さらに、域内の市町村のみなさんに幅広くお声がけをいただく方式をとってまいりました。同時に、都道府県と市区町村は対等な関係でもあり、市区町村の方々のご協力を頂戴して大会を開催することもまた、自治の理念にふさわしいともいえます。新たな試みに挑戦をしてくださった、堺市の皆様方の進取の気質に敬意を表したいと存じます。

もちろん、政令指定都市は「府県並み」などとも言われています。しかし、堺大会が成功の暁には、さらに、政令指定都市ではない一般の市区町村やその連合体を含めて、いろいろな道を模索してみたいと思います。全国の皆様方の、積極的なご協力をお願いする次第です。

堺は、「天皇陵古墳」群という大きな遺産を持つとともに、博多とならぶ中世自治都市の典型として、広く知られているところです。もちろん、政治権力、国際環境、世界経済や技術の変転のなかで、単純に中世都市自治が継続したわけではないのですが、いつの時代にも、その状況に応じた自治の模索が取り組まれています。現在の日本は、経済の高度成長は失われて久しく、また、人口も減少基調に転換しました。他方で、情報化・国際化の流れはより強くなっています。新たな時代に適応した自治が模索されています。

堺の地は、中世から近世への扉を開いた進取の町です。ただし、強力な政権との対峙という難しい課題のなかで、必ずしも、近代自治都市には直結しませんでした。江戸末期の開港に際しても、「天皇陵古墳」群に近いことが勤王派から開港を阻止する動きにつながり、神戸が先に港都となったという経緯もあるともいわれます。自治の可能性と困難性を踏まえて、地域社会の今後のあり方を議論するには、恰好な場です。この地に、高い志を持った各地の自治体職員が集い、さらには自治体議員や自治に思いを致す市民、研究者、ジャーナリストなど、自治体の可能性を信じる自治体学会のメンバーが集い、今後の進取の自治のあり方を議論する場が持てるということは、このうえない喜びです。

ここ堺の地で、多くの有志がネットワークの絆を深め、明日の英気を得ることができることを確信し、ご挨拶とさせていただきます。

自治体学会理事長　金井利之（東京大学教授）

開催都市・堺市のご紹介

堺市は、関西の中央部に位置し、面積約 150km^2、人口約 83 万人を有するまちで、平成 18 年４月に、全国で 15 番目に政令指定都市へ移行し、本年、市制 130 周年を迎えました。

古代には、世界三大墳墓の一つにも数えられる仁徳天皇陵古墳を中心とする「百舌鳥古墳群」が築造されました。同古墳群は、隣接する羽曳野･藤井寺両市の「古市古墳群」とともに、「百舌鳥･古市古墳群」として、令和元年 5 月にユネスコの諮問機関のイコモス（国際記念物遺跡会議）から、世界遺産一覧表への記載が適当と勧告を受けたところであり、世界文化遺産に登録される見通しとなりました。

中世には、海外貿易の拠点として「自由・自治都市」を形成し、わが国の経済、文化の中心地として繁栄してきたことを礎に、現在も「ものづくりのまち」として、進化を続けています。また、「茶の湯」を大成した千利休が生まれ、茶の湯を楽しむ文化が大切に育まれてきた堺ならではの条例として、「堺茶の湯まちづくり条例」を平成 30 年 10 月に施行し、茶の湯の文化の振興に取り組んでいます。

このように、堺市は、古代から培ってきた豊かな歴史・文化と自由・自治の精神を引き継ぎ、南大阪の中核的都市として、地域全体の活性化を牽引しています。

（自治体学会事務局）

《 開 催 概 要 》

■第35回全国自治体政策研究交流会議堺大会

日程	内　　容	会場	備考
8月23日（金）	12:00　開場・受付開始 12:30　開会 12:40　基調講演 「歴史文化をいかしたまちづくり」 堺市長　永藤 英機 13:00　講演 「百舌鳥古墳群の価値」 近つ飛鳥博物館 名誉館長　白石 太一郎 14:00　休憩 14:20　パネルディスカッション 「歴史と文化をいかしたまちづくり」 ■コーディネーター 神戸芸術工科大学教授　西村 幸夫 ■パネリスト 宇治市長　山本 正 田辺市長　真砂 充敏 高松市長　大西 秀人 堺市長　永藤 英機 15:50　自治体学会挨拶（予定） 15:55　次期開催地挨拶（予定） 16:00　閉会 ※18時開会の「情報交換会」の会場・参加費は自治体学会欄に記載	堺市産業振興センター 堺市北区長曾根町 183番地の5 (072-255-0111)	参加費：無料

■第33回自治体学会堺大会

日程	内　　容	会場	備考
8月23日（金）	16:15～17:45　研究発表セッション A：まちづくり　B：SDGs・グリーン経済　C：政策法務 D：情報技術・情報システム、政策形成　E：議会、人材育成 F：地方独立行政法人・行政委員会 特別企画　自治体とものづくりと新事業創出を考える勉強会	堺市産業振興センター他 堺市北区長曾根町 183番地の5 (072-255-0111)	※参加費 24日の記載参照
	18:00～20:00　情報交換会　自治体学会賞表彰式	堺商工会議所 堺市北区長曾根町 130番地の23 (072-258-5581)	参加費 5,000円
8月24日（土）	9:30　自治体学会総会 9:45　受付開始 10:30～12:30　分科会　午前の部 ①（地元企画）連携・協働と簡単に言うけれど！ ～高齢化する泉北ニュータウンを中心に専門家からの発信～ ②無縁化時代の墓地行政～政策法務の視点から～ ③「自治体戦略2040構想」をどう受け止めるのか？ ～現場の視点を踏まえて～ ④（公募企画）ワカモノXヨソモノ＝職員の成長 ～人材育成に必要なものとは？～ 12:30　（昼食・休憩） ポスターセッション・コアタイム（13：15～13：45） 13:45～15:45　分科会　午後の部 ⑤水をめぐる自治と責任～水道法改正を契機に考える～ ⑥沖縄・辺野古と日本の地方自治～憲法保障の視点から考える～ ⑦SDGsを問い直す/SDGsで問い直す～自治体・地域社会の新しい未来～ ⑧IT・AI・ビッグデータと地域社会～「自治」の道具とするために～ 15:45　閉会	堺市産業振興センター 堺市北区長曾根町 183番地の5 (072-255-0111)	参加費（資料代） 【会員】 3,000円 【非会員】 6,000円 ※1日のみ参加の場合も同額
	9:45～15:45　ポスターセッション		

■エクスカーション

日程	内　　容	参加費
8月24日（土）	18:00～22:00　Aコース　「市民ボランティアガイドと巡る！堺臨海エリアと工場夜景バスツアーコース」 堺の歴史文化の語り部として、地元堺のことなら何でも知っている「堺観光ボランティア」とともに、日本最古の木造様式燈台や巨大壁画がある堺旧港エリアを巡るほか、日本でも有数のコンビナートである堺・泉北臨海工業地帯の幻想的な工場夜景等を鑑賞します。 鑑賞後は、市民ボランティアガイドの方々との交流会も実施し、堺のさまざまな魅力をお伝えします。	7,500円
8月25日（日）	9:00～12:30　Bコース　「堺の古墳と歴史を深く知る！仁徳天皇陵拝観とVR体験、お抹茶と博物館観覧コース」 世界最大級の墳墓である仁徳天皇陵古墳を地上80mから眺めることができる「堺市役所21階展望ロビー」をはじめ、仁徳天皇陵古墳に最も近接する拝所前を訪ねます。 「堺市博物館」では、堺の歴史にふれることのできる展示物の観覧や百舌鳥古墳群を上空から360°のパノラマで鑑賞できるVR体験をお楽しみいただきます。また、茶室で抹茶をご賞味いただいたのち、「堺伝統産業館」で、堺の逸品、名産品を購入することもできます。	4,500円

第３５回　全国自治体政策研究交流会議　堺大会

≪８月２３日（金）≫

■基調講演

講演者　　永藤　英機　堺市長

演　題　　「歴史文化をいかしたまちづくり」

概　要　　堺には、世界文化遺産登録をめざす百舌鳥古墳群、千利休をはじめとする多くの茶人が生まれたまちならではの茶の湯の文化、今年１０月にグランドオープンを迎えるフェニーチェ堺など数多くの歴史文化資源がある。
これらの世界に誇れる歴史文化資源をいかして、どのようなまちづくりを進めていくかを講演する。

〈講演者プロフィール〉

永藤　英機（ながふじ　ひでき）　堺市長

昭和５１年７月１３日生
平成１１年　大阪府立大学経済学部　卒業
平成１１年　情報処理会社勤務
平成２３年　大阪府議会議員初当選
平成２７年　大阪府議会議員再選
令和　元年　堺市長就任

■講演

講演者　　近つ飛鳥博物館　名誉館長　白石 太一郎

演　題　　「百舌鳥古墳群の価値」

概　要　　令和元年の世界文化遺産登録をめざす百舌鳥古墳群について、改めてその価値について、講義いただく。

〈講演者プロフィール〉

白石　太一郎（しらいし　たいちろう）　大阪府立近つ飛鳥博物館　名誉館長

大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長（日本考古学）
奈良県立橿原考古学研究所員、国立歴史民俗博物館教授、同副館長、総合研究大学院教授（併任）、奈良大学文学部教授、大阪府立近つ飛鳥博物館館長等を歴任。国立歴史民俗博物館名誉教授、
総合研究大学院名誉教授を兼任。文化庁古墳壁画保存活用検討委員、毎日出版文化賞選考委員等、数多くの委員・評議委員を務める。
古墳時代研究の第一人者であり、考古学による日本の古代国家・古代文化形成過程の解明をめざす。

■パネルディスカッション

演　題　　「歴史文化をいかしたまちづくり」

概　要　　神戸芸術工科大学の西村幸夫教授がコーディネーターとなり、世界文化遺産を有する宇治市や田辺市、茶の湯にゆかりのある高松市の市長をお迎えして「歴史文化をいかしたまちづくり」というテーマでパネルディスカッションを実施する。各市の取組みについて情報交換することで、今後の発展につなげる。

コーディネーター

西村　幸夫（にしむら　ゆきお）　神戸芸術工科大学教授

神戸芸術工科大学教授・東京大学名誉教授（都市保全計画、都市景観計画）
東京大学工学博士。東京大学工学部都市工学科卒業、同大学院博士課程修了。
東京大学工学部助教授・教授、先端科学技術研究センター教授、東京大学副学長、
東京大学先端科学技術研究センター所長を経て、平成 30 年（2018）より現職。
文化庁文化審議会委員、同世界文化遺産・無形文化遺産部会会長などを歴任。
日本イコモス国内委員会委員長を務める。国際記念物遺跡会議（ICOMOS）元副会長。
百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議委員。都市の歴史を継承した
「持続可能な都市」や「都市保全システム」を視野に入れた市民主体のまちづくりを
研究している。

パネリスト

山本　正（やまもと　ただし）宇治市長

昭和２２年５月１日生

昭和４３年　京都府立朱雀高等学校　卒業
昭和３８年　関西電力株式会社　入社
昭和６２年　宇治市議会議員（３期）
平成１１年　京都府議会議員（４期）
平成２４年　京都府宇治市長（２期）
平成２４年　城南衛生管理組合管理者

真砂　充敏（まなご　みつとし）田辺市長

昭和３２年７月２１生

昭和５６年　修成建設専門学校卒業
昭和６３年　中辺路町議会議員（１期）
平成　４年　中辺路町議会議員（２期）
平成　８年　中辺路町長（１期）
平成１２年　中辺路町長（２期）
平成１６年　中辺路町長（３期）
平成１７年　田辺市長（１期）
平成２１年　田辺市長（２期）
平成２５年　田辺市長（３期）
平成２９年　田辺市長（４期）

大西　秀人（おおにし　ひでと）高松市長

昭和３２年８月２３日生

昭和５３年　香川県立丸亀高等学校卒業
昭和５７年　東京大学法学部卒業、自治省入省
平成１９年　高松市長選挙で初当選。
平成２３年　高松市長選挙で再選
平成２７年　高松市長選挙で三選。現在３期目。

永藤　英機（ながふじ　ひでき）堺市長

３ページ参照

第３３回自治体学会 堺大会 プログラム一覧
2019年8月23日(金)～24日(土) ／堺市産業振興センター・堺商工会議所

大会統一テーマ
「次代の自治を創る力～自由・自治都市　堺から～」

◎第１日　８月２３日(金)
＜研究発表セッション　(16:15～17:45) ＞

会員が自治の諸課題に取り組む実践報告や研究成果などを発表し、会場の参加者と議論を深めます。

セッションＡ：まちづくり

司会・コメンテーター　(調整中)

1　岩淵 泰　まちづくりアーカイブスの編纂－岡山市西川緑道公園における市民活動の系譜－

2　上山 肇　地域社会における多文化共生のあり方に関する研究
－東京都江戸川区の取り組みを事例として－

3　嶋村豊一　公私空間における地域協働による観光まちづくり推進組織のあり方に関する研究
－神奈川県市町村へのアンケート調査結果から－

セッションＢ：ＳＤＧｓ・グリーン経済

司会・コメンテーター　(調整中)

1　米岡秀眞　わが国の地方自治体における SDGs の取組みに関する事例分析：山口県防府市における第五次総合計画と行政評価システムへの反映を題材に

2　神山智美　地方債の新たな可能性としてのグリーンボンド(GB)発行に係る法的および政策的検討

3　山口和海　地元間伐材の有効活用事例「木になる紙」が展開するグリーン経済や福祉等への貢献

セッションＣ：政策法務

司会・コメンテーター　(調整中)

1　藤島光雄　行政不服申立てと苦情処理制度

2　蓮實憲太　那須塩原市における行政リーガルドックの取組

3　野口暢子　自治基本条例における住民投票条項のあり方
－石垣市における自衛隊配備計画の是非を問う住民発議を中心として－

セッションＤ：情報技術・情報システム、政策形成

司会・コメンテーター　(調整中)

1　戸川和成　住民の福利向上（ウェルビーング）に寄与する自治体の AI/ICT 技術の活用に関する研究－ICT・AI 技術の導入に対する若者の認識を中心として－

2　本田正美　政令市における情報システム調達ガイドラインおよびに情報システム最適化計画の公開状況

3　細野ゆり　「根拠に基づく政策運営」(Evidence-based Policy Making)
－EBPM の基本的な考え方と自治体の今後の対応－

セッションＥ：議会、人材育成

司会・コメンテーター　(調整中)

1　塚田 洋　議会図書室による政策形成支援－先進事例にみる成果と可能性

2　滝本直樹　議員提案政策条例における「脱金太郎飴化」
－スポーツ条例を題材として、過密立法と先行条例の狭間で「おもい」を「かたち」にする－

3　黒田伸太郎　越境する市町村職員に関する研究－市町村職員の業務外活動に着目して－

セッションＦ：地方独立行政法人・行政委員会

司会・コメンテーター　(調整中)

1　長谷川 裕　集団的労使紛争解決システムとしての労働委員会制度

2　鳥山亜由美　公立大学設置の目的に関する分析－定款、学則を比較して－

＜特別企画・自治体とものづくりと新事業創出を考える勉強会
～堺市の事例をもとに～(16:15～17:45) ＞

＜情報交換会・自治体学会賞表彰式　(18:00～20:00) ＞

◎第２日　８月２４日（土）

＜分科会　（午前 10:30～12:30　午後 13:45～15:45）＞

分科会　１　（地元企画）連携・協働と簡単に言うけれど！
～高齢化する泉北ニュータウンを中心に専門家からの発信

人口減少や少子高齢化などを背景に住み続けられるまちに向けては、様々な課題解決が求められています。そのためには、地域住民だけでなく各分野の専門家の協力が必要です。また、未来のまちに向けては専門家の協力のもと、次世代の担い手や新たな切り口へのアプローチが必要です。

そこで、各分野の専門知識を活用して地域で活動（地域としては同じ地域環境の中で様々な課題が顕著に発生している大都市郊外の街である泉北ニュータウンを中心に）を実施されてきて、現在も実施されている専門家から「活動のきっかけ」「活動の経過と実際の活動内容（特にどんな課題があって、どう乗り越えてきたか、積み残しの課題は）」「今後の活動（特に専門家の展望、地域住民、行政職員に望むこと）」について報告頂き、今後の地域活動の今後の参考になればと思います。

●パネリスト
高井　逸史（大阪経済大学人間科学部教授）
髙橋　泰宏
（ヴァイタル・インフォメーション株式会社（嘱託））
谷村　昌典（堺市南区新檜尾台連合自治会役員）
髙橋　愛典（近畿大学経営学部教授）
田中　康仁（流通科学大学商学部准教授）
桑原　宏明（大阪府建築士会地域貢献部門地域委員会建築士の会「堺・高石」所属、㈱プラッツ設計）
彦阪　聖子（堺市立西陶器小学校教諭(道徳教育推進教師)）
●コーディネーター
北野　哲也（大阪府建築士会地域貢献部門地域委員会建築士の会「堺・高石」所属、堺市役所職員）

分科会　２　無縁化時代の墓地行政～政策法務の視点から～

無縁化時代ー従前、墓地は「家」で代々承継されることが前提であったが、社会情勢の変化に伴い承継者のいない無縁墓が増えている。核家族化の進展、高齢者の急増、人口の移動などにより、承継者が不在・不明又は放置されー無縁化が進んでいる。

一方、急速な高齢化による死亡者の急増で都市部では墓地不足が生じることもあり、墓をめぐる問題は多様かつ今日的課題であり、公営墓地を経営する自治体にとって大きな問題となっている。

また、墓に対する意識や死生観の変化により、散骨など自然葬と言われる弔いも行われるようになった。死体遺棄には当たらないとされ、意識調査でも国民の過半数は否定しない立場であるが、実際には地域住民とのトラブルも発生し、条例による規制を行う自治体も出てきている。

高齢多死社会とも言われる、無縁化時代における今後の墓地行政の方向性について、政策法務の視点から議論する。

●パネリスト
西村　浩（船橋市環境部環境保全課長）
日比野　至（多治見市環境文化部環境課長）
●コメンテーター／パネリスト
塩浜　克也（佐倉市総務部行政管理課副主幹）
●コメンテーター
神崎　一郎（衆議院憲法審査会事務局総務課長）
●コーディネーター
小島　聡（法政大学人間環境学部教授）

分科会　３　「自治体戦略２０４０構想」をどう受け止めるのか？～現場の視点を踏まえて～

2018 年 7 月 3 日、総務省の「自治体戦略 2040 構想研究会」が第２次報告書を公表し、続く 5 日、「第 32 次地方制度調査会」が発足し、首相から同研究会提案を踏まえた諮問がなされた。

本報告では、目指すべき自治体行政の基本的考え方として、「これまでの独立した自治体による個別最適の追求から、新たな(圏域)自治体と関係府省庁の施策が最大限発揮される自治体行政(システム)への転換(ＯＳの書換え）」が必要だとしたうえで、自治体での IT や AI の活用や業務基盤の標準化・共通化を進めようとする「スマート自治体への転換」、圏域単位で行政を進めることを真正面から認める法律上の枠組みを設けようとする「圏域マネジメントと二層制の柔軟化」など、地方行政の根幹に関わる４つの提言がなされている。地方自治に関わる当事者として、その本質を理解し、真剣に議論していくきっかけとなる討論としたい。

●パネリスト
今井　照（地方自治総合研究所主任研究員）
金井　利之（東京大学大学院法学政治学研究科教授）
辻　　琢也（一橋大学大学院法学研究科教授）
原田　賢一郎（宮崎市副市長）
●コーディネーター（兼コメンテーター）
礒崎　初仁（中央大学法学部教授）

分科会　４　（公募企画）ワカモノ×ヨソモノ＝職員の成長～人材育成に必要なものとは？～

次代の自治を創る力とは、新時代を担うリーダーを育成する組織づくりにあると考える。おおさか市町村職員研修研究センター（マッセＯＳＡＫＡ）では、政策形成能力、実務遂行能力の向上を図るため、「政策形成実践研修」を通じ、モデル団体に対して政策提言を行ってきた。

平成 30 年６月、モデル団体となった門真市の宮本一孝市長は、若手職員 11 人に、市が抱える課題について自身の思いを語り、ここから本研修がスタートした。11 人は、関東学院大学法学部准教授牧瀬稔氏の指導のもと、「ワカモノ」の熱意と「ヨソモノ」の視点を取り入れ、市の課題発見・政策案の熟考を重ねて宮本市長に提言書を提出、事業化に至る。

本分科会では、宮本市長に、門真市の人材育成の取組や職員の成長を促す組織づくりに対する思いを聞く。また、人材育成のプロである人事院公務員研修所客員教授高嶋直人氏が考える「承認欲求」を満たす人材育成についても取り上げ、人材育成に対するヒントを提供できる場にしたいと考える。

●パネリスト
宮本　一孝（門真市長）
高嶋　直人（人事院公務員研修所客員教授）
大明　綾子（寝屋川市経営企画部
都市プロモーション課副係長）
前田　貴之（東大阪市経営企画部企画室主任）
●コーディネーター
林　宏昭（関西大学経済学部教授・おおさか市町村職員研修研究センター（マッセＯＳＡＫＡ）所長）
●概要説明者
立田　雄（マッセＯＳＡＫＡ研究員）

（昼食・休憩）

分科会　5　水をめぐる自治と責任　～水道法改正を契機に考える～

日本で敷設された水道管をすべてつなげるとその長さは66万キロ（地球1周が4万キロなので、地球16周半）に及ぶ。その約15%が耐用年数40年以上を経過しており、水道インフラの更新が必要になっている。しかし、自治体はそのための財源を積み立てておらず、水道料金の値上げによる対応も非現実的である。今後一層人口減少が進む中で、安定した水道供給をいかに実現するかが問われている。2018年末には「広域化」と、コンセッション方式による「民営化」を通じて、「コスト」削減をし、この問題の緩和を図ろうとする改正水道法が成立した。

しかし、「民営化」にせよ、「広域化」にせよ、自治体の責務として、地域住民に安全・安心な水の提供を持続的に行うことが求められていることに変わりはない。地域特性に応じた、水道事業の在り方をどのように考えていくべきなのか、そのヒントを議論の中で探っていく。

●パネリスト
大西　一史（熊本市長）
菊池　明敏（岩手中部水道企業団参与）
大友　俊郎（香取市教育部生涯学習課）
●コーディネーター
杉渕　武（藤沢市役所）

分科会　6　沖縄・辺野古と日本の地方自治～憲法保障の視点で考える～

国と沖縄県が対立する名護市辺野古への米軍新基地建設問題を、日本全体の地方自治の問題としてとりあげる。特に、「国と地方の健全な政府間関係」を念頭に、地方自治を保障する憲法の視点から考える。沖縄では、二度の知事選に加え、今年2月の県民投票で「辺野古埋め立て反対」が7割を超えた。しかし、政府・防衛省は対話を求める沖縄県の意向を押し切って埋め立て予定地へ土砂投入を続けている。沖縄の人口が国民の1%であることを利用して沖縄の自治権を一方的に制約する手法は、日本の地方自治を揺るがす。米軍の上陸・占領から74年。普天間返還の日米合意から23年。「沖縄は仕方がない」として見て見ぬふりすることが許されないこの問題の本質を考える。

●パネリスト
沖縄県幹部（出席者は調整中）
大津　浩（明治大学法学部教授）
前泊　美紀（那覇市議会議員）
吉村　慎一（本土で沖縄の米軍基地を引き取る福岡の会、元福岡市職員）
●コーディネーター
青山　彰久（ジャーナリスト）

分科会　7　SDGsを問い直す/SDGsで問い直す～自治体・地域社会の新しい未来～

自治体は、地域住民・企業・市民団体等の多様な主体と連携・協働し、これまでも地域づくりを進めてきた。しかしながら、地域課題は相互に絡み合い、また地域が世界とこれまで以上に深く繋がる中で、今や社会システムさえ揺るがす変化をもたらすまでに至っている。こうした状況のもと、サイロ化しパッチワーク的な国の従来型の政策展開から脱し、真に地域の主体性を発揮した地域づくりを進める段階への移行が喫緊の課題である。そのため、マルチステークホルダープロセスを構築し、俯瞰的で統合的な視点や共有価値のもと、意識と行動の変革を図りつつ、新たな取組に着手する必要がある。

そこで本分科会では、国連「持続可能な開発のための2030アジェンダ・SDGs」を検討の基本的枠組みとして、従来の地域づくり事例を省察するとともに、将来に向けた自治体計画やアジェンダ設定に必要な理論やツール、今後の地域づくりの姿について皆さんと考えていく。

●パネリスト
滝口　直樹（合同会社環境活動支援工房代表社員）
勝浦　信幸（城西大学経済学部経済学科客員教授・勝浦法務事務所所長（行政書士））
河田　次郎（沖電気株式会社経営基盤本部エンジニアリングサポートセンター地球環境チーム担当課長）
塩見　昌男（堺市市長公室企画部政策企画担当課長）
●コメンテーター
畑　正夫（兵庫県立大学地域創造機構教授）
●司会進行（コーディネーター）
村山　史世（麻布大学生命・環境学部環境科学科専任講師）

分科会　8　IT・AI・ビッグデータと地域社会～「自治」の道具とするために～

自治体における IT の新たな活用策として、RPA（Robotic Process Automation）やAIが注目されている。また、ビッグデータの分析や活用によって、より住民ニーズに合致した政策の立案も可能になっている。地方創生の支援として提供されている地域経済分析システム（RESAS）などもこうした流れの一つであろう。

しかし、EBPM（Evidence Based Policy Making＝根拠に基づいた政策決定）が求められている中で、自治体はこうした新たな活用を十分に行っているであろうか。あるいは、地域における民間の活用主体と十分な連携をとっているであろうか。ITの活用は効率化の手段として注目されがちであったが、これからは「自治の道具」として使いこなしていかなければならない。　IT化の流れを読み解き、質の高い政策に結びつけていくため、自治体は今後どのように取り組めばよいのかを、実際の取り組み事例を踏まえながら議論したい。

●パネリスト
浦田　真由（名古屋大学大学院情報学研究科・情報学部講師）
竹部　美樹（特定非営利活動法人エル・コミュニティ代表）
坂居　雅史（草津市総合政策部草津未来研究所アーバンデザインセンターびわこ・くさつ専門員）
●コーディネーター
岡田　英幸（愛知県衛生研究所）

ポスターセッション　　8月24日（土）　9:45～15:45

地域ブロック単位、個人・団体の報告書などの配布・展示、自治体の取組みの紹介、出版物の展示・配布等を通して、参加者が交流・意見交換できる場としてポスターセッションを開催します。

エクスカーション　　8月24日（土）、25日（日）

■Aコース　　8月24日（土）
市民ボランティアガイドと巡る！堺臨海エリアと工場夜景バスツアーコース

■Bコース　　8月25日（日）
堺の古墳と歴史を深く知る！仁徳天皇陵拝観とVR体験、お抹茶と博物館観覧コース

自治体学会事務局からのお知らせ

◆堺大会における宿泊について

これまでの大会で、参加申し込み時に受付をしていました宿泊施設の予約・斡旋は、堺大会では行いませんので、ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、堺大会の会場となる「堺市産業振興センター」は、南海高野線の「中百舌鳥駅」、大阪メトロ御堂筋線の「なかもず駅」から、徒歩５分の場所にあります。宿泊施設としては、堺市内のほかに大阪市内も考えられます。

大会への参加を予定されている方は、各自で、宿泊施設を早目に確保されますようお願いいたします。

◆参加費について

今回の自治体学会は、２３日と２４日に開催しますが、1日のみの参加でも、参加費は同額です。

◆参加者の受付について

８月２３日（金）　研究発表セッション、特別企画

・会場　　：堺市産業振興センター４階セミナー室及び５階会議室等。
・受付　　：会場４階のホワイエで、１５時４５分から、開始します。

８月２３日（金）　情報交換会

・会場　　：堺商工会議所２階　大会議室
・受付　　：会場２階の大会議室前で、１７時１５分から、開始します。

８月２４日（土）　総会、分科会

・会場　　：堺市産業振興センター４階セミナー室及び５階会議室等。
・受付　　：会場４階のホワイエで、９時４５分から開始します。
※午後から参加される場合でも、必ず、受付を済ませてください。

◆自治体学会総会について

・自治体学会の総会は、９時３０分から１０時１５分までの予定で、堺市産業振興センター５階のコンベンションホールで行います。
・総会は、学会の事業計画案や予算案を審議する重要な会議です。分科会の打合せなど支障のない方はご出席ください。総会後は、受付を済ませてください。

◆研究発表セッション、特別企画、分科会等の会場について

・会場は、堺市産業振興センターなどです。会場の一覧表を当日受付で配布いたします。

◆昼食会場について

・会場周辺には飲食店はいくつかありますが、昼食時間帯は混雑が予想されますので、昼食を持参されるか、弁当の予約をお願いします。
・昼食は堺市産業振興センター内の各部屋でおとりいただくことが可能です。

◆喫煙場所について

・イベントホール東側立体トラスト下の喫煙スペースでお願いします。

第35回全国自治体政策研究交流会議・第33回自治体学会　堺大会
大会参加・情報交換会等お申込みのご案内

この度、「第３５回全国自治体政策研究交流会議・第３３回自治体学会　堺大会」が大阪府堺市で開催されます事を心よりお慶び申し上げます。
今大会の参加申込み受付業務については、東武トップツアーズ株式会社堺支店が担当させていただく事になりました。何卒宜しくお願い申し上げます。
堺大会に関するお申込み・お支払等についての詳細を以下の通りご案内させていただきます。

東武トップツアーズ株式会社　堺支店

お申込み手続きの流れ　★申込締切日：令和元年７月３１日（水）

ＷＥＢサイトよりお申込みの方

６月１７日（月）から受付

インターネットより下記の URL にアクセスしてください。
《大会申込専用 WEB サイト》
https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/sakaitaikai/

↓

東武トップツアーズ㈱堺支店より確認メール返信

↓

予約完了後、振込またはオンラインクレジットにてお支払い

↓

各種参加券・昼食引換券などをお客様ご自身でプリントアウト
※大会２週間前（8/9（金））よりプリントアウト可能です。
※ご入金が未確認の場合、プリントアウトできません。

ＦＡＸ・Ｅメール・郵送によるお申込みの方

東武トップツアーズ株式会社堺支店へ申込書送付
ＦＡＸ：072-221-7518
Ｅメール：sakai@tobutoptours.co.jp

↓

東武トップツアーズ㈱堺支店より
７日以内に受領確認を FAX または E メールにて送付

↓

東武トップツアーズ㈱堺支店より
各種参加券・昼食引換券・請求書などを送付
書類送付：８月中旬頃（予定）

↓

請求書到着後、お振込み

１．お申込み方法（大会参加・情報交換会・エクスカーション）

（１）　本大会へのご参加・情報交換会等のお申込みは、**本大会申込ＷＥＢサイト**よりお申込みいただくか、別紙の大会申込書に必要事項をご記入の上、各施設又は所属先毎に参加者を取りまとめ、東武トップツアーズ㈱堺支店宛てに**ＦＡＸまたはＥメールまたは郵送**にてお申込み下さい。

※電話によるお申込み・変更・取消等はトラブルの原因となりますのでご遠慮願います。
※参加申し込み後の事務手続きはお申込み方法により異なりますので、ご注意ください。
　詳細は、「７．今後の流れ・お問合せ先」にてご確認ください。

《ＷＥＢにてお申込みの場合》

①インターネットより、下記大会専用WEBサイトにアクセスし、WEBサイト上に表示されたお申込み手順に沿って利用登録（マイページ作成）をお済ませ下さい。
②お申込み手続き完了後、登録されたメールアドレスに確認メールが送信されますので必ずご確認下さい。確認メールが届かない場合は、お手数ですが、東武トップツアーズ㈱堺支店までご一報下さい。
③予約後は、サイト内の「マイページ」にてご請求内容の確認、お支払い方法の確認が可能です。

※本大会申込専用ＷＥＢサイトよりお申込みは**６月１７日（月）**より可能です。

《大会申込専用ＷＥＢサイト》
https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/sakaitaikai/

《ＦＡＸ・Ｅメール・郵送にてお申込みの場合》

お申込み受付後、弊社より7日間以内に受領確認を**ＦＡＸまたはＥメール**にて送付いたします。
受領確認が10日以上たっても届かない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

※Eメールでのお申込みの場合は、個人情報保護の為パスワードによる保護をお願い致します。
　なお、パスワードは別メールにてお知らせ下さい。
※お申込書の控えとして必ずコピーを保管願います。

（２）お申込み締切日　　**令和元年７月３１日（水）**

（３）お申込み・お問合せ先

■旅行企画・実施／問合せ・お申込み先■

東武トップツアーズ株式会社　堺支店　旅行業公正取引協議会会員

「第３５回全国自治体政策研究交流会議・第３３回自治体学会　堺大会デスク」

観光庁長官登録旅行業第 38 号　一般社団法人日本旅行業協会正会員　　ボンド保証会員

〒590-0076　大阪府堺市堺区北瓦町１－３－１７　堺東センタービル３Ｆ

総合旅行業務取扱管理者　佐竹　伸夫

TEL 072-221-5151／FAX 072-221-7518

E-mail：sakai@tobutoptours.co.jp

担当：谷・長畑・小塚　営業時間：平日 09:00～18:00　土・日・祝日休業

２．大会スケジュール　＜８月２３日（金）～８月２４日（土）＞

８月２３日（金）

■12:30～16:00　**第３５回全国自治体政策研究交流会議　堺大会**

堺市産業振興センター　　**参加費　無　料**

■18:00～20:00　**情報交換会（定員２００名）**

堺商工会議所　　**参加費　５，０００円**

※参加費は大会本部からの依頼に基づき、東武トップツアーズ㈱が代行収受するものです。旅行契約に該当しません。

８月２４日（土）

■09:30～15:45　**第３３回自治体学会　堺大会**

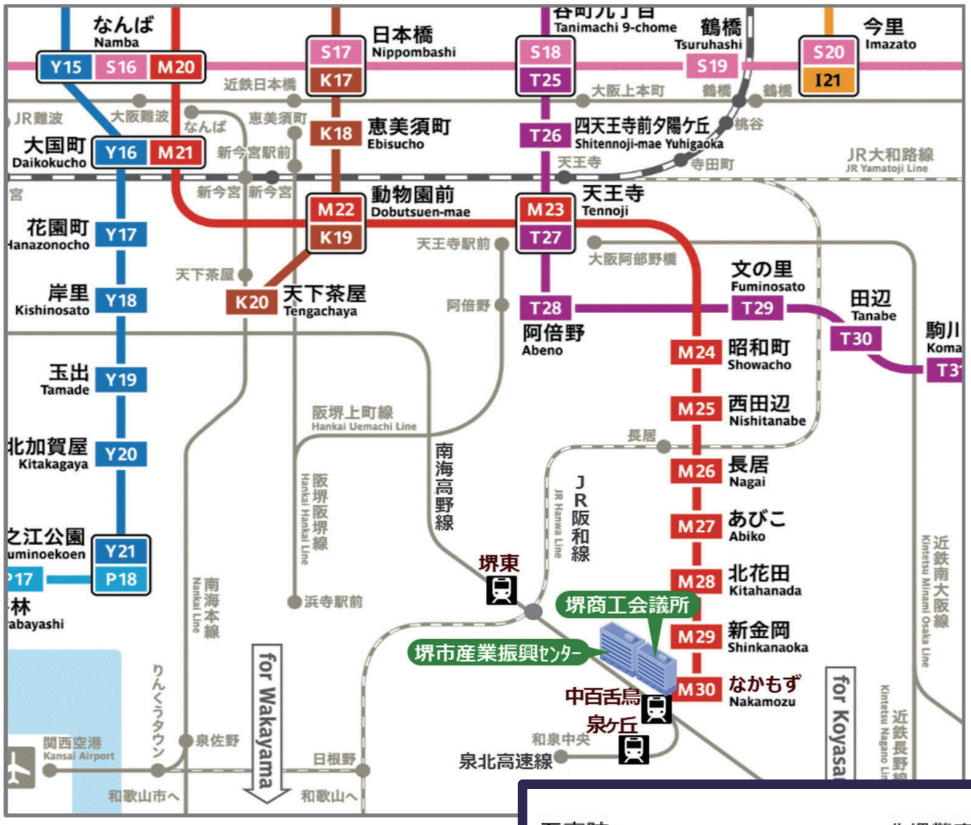
堺市産業振興センター及び堺商工会議所　　**大会参加費（資料代）会員　３，０００円**　**非会員　６，０００円**

※大会参加費は大会本部からの依頼に基づき、東武トップツアーズ㈱が代行収受するものです。旅行契約に該当しません。

★研究発表セッション及び特別企画（ものづくり勉強会）は8月23日（金）16:15～17:45に開催します。

※８月２４日（土）～８月２５日（日）実施のエクスカーションの詳細は次ページに掲載しております。

３．大会会場のご案内　＜８月２３日（金）～８月２４日（土）＞



新大阪駅よりなかもず駅

■大阪メトロ御堂筋線にて
約 38 分

難波より
中百舌鳥駅・なかもず駅

■大阪メトロ御堂筋線にて
なんば駅→なかもず駅
約 23 分

■南海高野線にて
難波駅→中百舌鳥駅
約 18 分（準急利用）

関西空港より中百舌鳥駅

■JR 阪和線にて
関西空港→三国ヶ丘駅
南海高野線にて
三国ヶ丘駅→中百舌鳥駅
合計約 40～50 分

最寄り駅（なかもず駅・中百舌鳥駅）から会場までの所要時間

■大阪メトロ御堂筋線の場合
地下鉄御堂筋線「なかもず」駅
２番出口から徒歩５分

■南海高野線の場合
南海高野線「中百舌鳥」駅
北出口から徒歩５分

★大会当日は混雑が予想されますので、公共交通機関を利用してお越し下さい。

４．エクスカーションのご案内　＜８/２４(土)～８／２５(日)＞（募集型企画旅行）

参加者同士の親睦を深め、又、堺市での滞在をより有意義にお過ごしいただく為、エクスカーションをご用意いたしました。
前頁同様**大会申込ＷＥＢサイト**にてお申込みいただくか、別紙大会申込書のエクスカーション希望欄にご記入の上、**ＦＡＸまたはＥメールまたは郵送**にて東武トップツアーズ㈱堺支店へお申込み下さい。

［Ａ］８月２４日（土）夜
市民ボランティアガイドと巡る！堺臨海エリアと工場夜景バスツアーコース

［Ｂ］８月２５日（日）午前
堺の古墳と歴史を深く知る！仁徳天皇陵拝観とVR体験、お抹茶と博物館観覧コース

※各コース最少催行人員に満たない場合は、催行中止となります。催行中止の場合、**８月１３日（火）**までにご連絡いたします。
※受付はお申し込み順とさせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。
※一部徒歩の行程がございます。歩きやすい服装、靴でご参加下さい。
※悪天候や交通事情で、行程の一部を急遽変更する場合もございます。予めご承知おき願います。

［Ａ］市民ボランティアガイドと巡る！堺臨海エリアと工場夜景バスツアーコース　※夕食付

◎ご旅行代金　7,500 円　　◎募集人員 40 名（最少催行人員 20 名）　　**※添乗員が同行します**
旅費に含まれるもの：貸切バス代（利用バス会社：中日臨海バス）、ガイド料、駐車代、夕食代

日時	行　　程
8/24（土）	堺市役所 ＝＝＝＝ 堺旧港エリア見学【旧堺燈台、ノボパン壁画等】 ＝＝ 夜景観賞スポット【3 か所程度】 18:00 集合・出発　18:15　18:45　19:00　20:30 ＝＝＝＝ 懇親会【市民ボランティアガイドとの交流】 ＝＝＝＝ 南海堺駅・解散 20:45　22:00 頃

●ツアーの見どころ！
堺の歴史文化の語り部として、地元堺のことなら何でも知っている「堺観光ボランティア」とともに、日本最古の木造様式燈台や巨大壁画がある堺旧港エリアを巡るほか、日本でも有数のコンビナートである堺・泉北臨海工業地帯の幻想的な工場夜景等を鑑賞します。鑑賞後は、市民ボランティアガイドの方々との交流会も実施し、堺のさまざまな魅力をお伝えします。

堺旧港エリア

工場夜景

［Ｂ］堺の古墳と歴史を深く知る！仁徳天皇陵拝観とＶＲ体験、お抹茶と博物館観覧コース

◎ご旅行代金　4,500 円　　◎募集人員 40 名（最少催行人員 20 名）　　**※添乗員が同行します**
旅費に含まれるもの：貸切バス代（利用バス会社：中日臨海バス）、ガイド料、駐車代、博物館入館料等

月日	行　　程
8/25（日）	堺市役所２１階展望ロビー ＝＝ 仁徳天皇陵古墳 ＝＝ 堺市博物館【観覧・仁徳天皇陵古墳 VR ツアー・ 9:00 集合　9:20　9:40　9:50　10:05 茶室伸庵での立礼呈茶】＝＝＝＝ 堺伝統産業会館【お買物】＝＝＝＝ 南海堺駅・解散 11:20　11:50　12:20　12:30 頃

●ツアーの見どころ！
世界最大級の墳墓である仁徳天皇陵古墳を地上８０ｍから眺めることができる「堺市役所２１階展望ロビー」をはじめ、仁徳天皇陵古墳に最も近接する拝所前を訪ねます。
「堺市博物館」では、堺の歴史にふれることができる展示物の観覧や百舌鳥古墳群を上空から 360°のパノラマで鑑賞できる VR 体験をお楽しみいただきます。また、茶室で抹茶をご賞味いただいたのち、「堺伝統産業会館」で、堺の逸品、名産品を購入することもできます。

VR ツアー

茶室・伸庵

５．大会弁当のご案内　※旅行契約に該当しません

	設定日	内容	料金
大会弁当のご案内（昼食弁当）	８/２４（土）	幕の内弁当・お茶付	**１，０００円（税込）**

６．変更・取消料について

★行き違いを防ぐため、電話でのお申し出は受付できませんので予めご了承ください。

《大会申込ＷＥＢサイトよりお申込みの場合》

お申込み締切日（7月31日(水)）までの変更・取消しは、**ＷＥＢサイト内の「マイページ」にて可能**です。
それ以降の変更・取消しは**ＦＡＸまたはＥメール**にて、東武トップツアーズ㈱堺支店へご連絡ください。

《ＦＡＸ・Ｅメール・郵送にてお申込みの場合》

申込後の変更及び取消しは**ＦＡＸまたはＥメール**にて、東武トップツアーズ㈱堺支店へご連絡下さい。

交流会議･情報交換会の参加費･自治会学会参加費（資料代）	手配先との取り決めにより8月16日(金)以降の取消による返金はできません。

	取消日		取消料
大会弁当代	ご利用日の前日から起算してさかのぼって	前々日～前日 17:00 まで	５０％
		前日 17:00 以降	１００％

	取消日		取消料
エクスカーション（日帰り）	ご利用日の前日から起算してさかのぼって	10日前～8日前まで	２０％
		7日前～2日前まで	３０％
		出発前日	４０％
		旅行当日の旅行開始前まで	５０％
		旅行開始後又は無連絡不参加	１００％

７．今後の流れ・お問合せ先

（１）お申込み締切日　**令和元年７月３１日（水）**

（２）お申込み後の流れについて

《大会申込ＷＥＢサイトよりお申込みの場合》

①お支払い方法は銀行振込またはクレジットカード払いのいずれかを選択できます。
［銀行振込］ＷＥＢサイト内にて請求書をご確認のうえ、期日までに指定の口座にお振込み下さい。
［クレジット払い］ＷＥＢサイトで決済が可能です。手順に沿ってお手続き下さい。

②お支払いが完了いたしますと**大会２週間前(8／9(金))より各種参加券・昼食引換券などが印刷（プリントアウト）**できます。※印刷可能になりましたら事前にメールでお知らせいたします。
各自にて印刷（プリントアウト）していただき、大会当日ご持参ください。なお、お振込みの場合は、入金確認に数日かかる場合がございますので、予めご了承ください。
※各種参加券・昼食引換券や請求書の送付はございません。名札のみ送付せていただきます。

《ＦＡＸ・Ｅメール・郵送にてお申込みの場合》

各種参加券・昼食（お弁当）引換券や請求書及び名札の発送　**８月中旬予定**
送付書類が届きましたら記載内容をご確認の上、期日までに請求書面記載の指定口座にお振込み下さい。
大会当日は、各種参加券・昼食（お弁当）引換券・名札をご持参下さい。

（３）お支払い期日及び指定の口座は請求書面にてご確認ください。
※振込手数料は恐れ入りますが、お客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

■個人情報の取扱いについて

お申込の際にお申込書に御記入いただいたお客様の個人情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス等）につきましては、大会参加手続・お客様との連絡、今大会における宿泊機関等の提供するサービス手配や手続に必要な範囲内において、東武トップツアーズ株式会社堺支店および大会事務局が共同して利用させていただきます。

その他、個人情報の取扱につきましては旅行条件書に明記しております。お申込にあたっては必ず内容を御確認・御同意の上、お申込・御記入いただきますようお願いいたします

東武トップツアーズ株式会社堺支店　顧客個人情報取扱管理者　佐竹　伸夫

＊詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、ご確認下さい。
東武トップツアーズ株式会社公式サイト https://tobutoptours.jp/でも国内募集型企画旅行条件書をご確認いただけます。
＊旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う支店での取引の責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

■旅行企画・実施／問合せ・お申込み先■

東武トップツアーズ株式会社 堺支店　旅行業公正取引協議会会員

「第３５回全国自治体政策研究交流会議・第３３回自治体学会　堺大会デスク」

観光庁長官登録旅行業第 38 号　一般社団法人日本旅行業協会正会員　　ボンド保証会員

〒590-0076　大阪府堺市堺区北瓦町１－３－１７ 堺東センタービル３Ｆ

総合旅行業務取扱管理者　佐竹　伸夫

TEL 072-221-5151／FAX 072-221-7518

E-mail：sakai@tobutoptours.co.jp

担当：谷・長畑・小塚　営業時間：平日 09:00～18:00　土・日・祝日休業

作成基準月日：令和元年 5 月 10 日　承認番号：客国 19-248

第35回全国自治体政策研究交流会議・第33回自治体学会 堺大会　申込書＜大会参加・情報交換会等＞

申込日　令和元年　　月　　日

受付番号

◆お申込締切日：令和元年７月３１日（水）　　**◆送信先：FAX 072-221-7518 ／ E-Mail　sakai@tobutoptours.co.jp**

旅行手配のために必要な範囲内での宿泊機関・大会事務局等への個人データの提供について同意のうえ、以下のとおり申込みをいたします。

※この申込書は、大会ホームページにも掲載しています。

都道府県名		所属団体・部署名		申込代表者名 ※連絡担当者	ﾌﾘｶﾞﾅ
書類送付先 ※いずれかに☑	□ 所属先 □ 自宅	書類送付先住所	〒　　－	ﾌﾘｶﾞﾅ	
連絡先	TEL		FAX		E-Mail

NO.	参加者名簿への掲載 どちらか ☑	都道府県	所属団体 部署名	フリガナ	交流会議 8/23（金） 参加費 無料	情報交換会 8/23（金） 参加費 5,000円	自治体学会 参加費（資料代）【会員】3,000円　【非会員】6,000円 自治体学会 会員種別 ※会員・非会員どちらかに☑ ※会員の場合は会員番号も	（会員番号）	8/23（金） 16:15～17:45 研究発表セッション	8/23（金） 16:15～17:45 ものづくり勉強会	8/24（土） 午前分科会 第1希望	8/24（土） 午前分科会 第2希望	8/24（土） 午後分科会 第1希望	8/24（土） 午後分科会 第2希望	エクスカーション［A］ 8/24（土） 参加費 7,500円	エクスカーション［B］ 8/25（日） 参加費 4,500円	弁当（昼食） 8/24（土） 1,000円	備　考
例	☑ 可 □ 不可	大阪府	大阪府○○部 △△課	サカイ　タロウ 堺　太郎	○	○	☑ 会員 □ 非会員	12345	同時刻開催のため両方の申込は不可 B		1～4より選択 1		5～8より選択 7	 6	○	○	○	
1	□ 可 □ 不可						□ 会員 □ 非会員	（会員番号）										
2	□ 可 □ 不可						□ 会員 □ 非会員	（会員番号）										
3	□ 可 □ 不可						□ 会員 □ 非会員	（会員番号）										
4	□ 可 □ 不可						□ 会員 □ 非会員	（会員番号）										
5	□ 可 □ 不可						□ 会員 □ 非会員	（会員番号）										

※６名様以上でお申込みの場合は、コピーにてご対応ください。　※記載に際しての質問は、下記東武トップツアーズ㈱堺支店までお問合せください。　※大会参加費等のお支払いに関し、事務局の委任状のご用意はございません。予めご承知おき願います。

通信欄：

受領確認欄 ※東武トップツアーズ㈱堺支店にて記入欄	上記の通り受付を承りました。			
	受付日	／	担当	

【第35回全国自治体政策研究交流会議堺大会に関するお問合せ先】
堺市役所　企画部　大都市政策担当
〒590-0078 大阪府堺市堺区南瓦町3-1
TEL：072-222-0380 ／ FAX：072-222-9694

【第33回自治体学会堺大会に関するお問合せ先】
自治体学会事務局
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-19　司3331　202号室
TEL&FAX　03-5577-3187

【参加申し込みに関するお問合せ先】
東武トップツアーズ㈱堺支店　（担当：谷・長畑・小塚）
〒590-0076 大阪府堺市堺区北瓦町1-3-17 堺東センタービル3F
TEL：072-221-5151 ／ FAX：072-221-7518

令和元年　　月　　日

東武トップツアーズ㈱　堺支店
「第35回全国自治体政策研究交流会議・第33回自治体学会 堺大会デスク」宛
ＦＡＸ：０７２－２２１－７５１８

第35回全国自治体政策研究交流会議・第33回自治体学会堺大会

【変更・取消依頼書】

（大会参加・情報交換会・エクスカーション等）

★大会申込ＷＥＢサイトよりお申込みの場合も、8/1（木）以降の変更・取消はこちらの用紙をご利用ください。

都道府県		所属団体名		フリガナ 申込代表者	
TEL			FAX		

下記の通り依頼いたします。　□ **変更**　□ **取消**　□ **その他（　　）** ←いずれかに☑

参加者氏名		変更・取消内容		
		現在の手配	⇒	変更・取消希望
1			⇒	
2			⇒	
3			⇒	
4			⇒	
5			⇒	
通信欄：				

※この用紙は、各個人・団体様毎に、必要に応じて**コピー**してご利用ください。
※**変更・取消はすべてFAXまたはメール**にて承ります。
　なお、口頭のみによる両者の行き違いを防ぐため、**電話での変更・取消は受付できません**ので、予めご了承ください。
※FAXまたはメールの到着が、受付デスクの受付時間外の場合、翌営業日扱いの受付とさせていただきます。
　また、受付デスクへ**無連絡で変更・取消**をされた場合は一切ご返金できません。
※原則、変更・取消によるご精算は**大会終了**後となります。

東武トップツアーズ㈱ 堺支店 **受付記入・返信欄**	**追加 ・ 取消 ・ 変更**　上記の通り承りました。　月　日　担当：　㊞ **【取消料】**　**％** にて　**円** となります。

工場夜景

自転車博物館

お点前体験

次代の自治を創る力
～自由・自治都市 堺から～

（写真提供：堺市）

第３５回全国自治体政策研究交流会議堺大会　問合せ先

堺市役所　企画部　大都市政策担当

〒590-0078　大阪府堺市堺区南瓦町３－１

ＴＥＬ：072－222－0380　　ＦＡＸ：072－222－9694

第３３回自治体学会堺大会　問合せ先

自治体学会事務局

〒101-0048　東京都千代田区神田司町２－１９司 3331　202

ＴＥＬ/ＦＡＸ：03－5577－3187

ＨＰ：https://www.jigaku.org/